

振付・演出

Vince Mendoza

振付/演出補佐 ドラマトゥルク

Fabien Prioville

振付・演出

黄帝心仙人

脚本

鈴木おさむ

振付・演出

Hamdi Fabas

DJ

DJ Hiroking

振付補佐

Steven Russel

ASIAのストリート発、新たな表現を拓くダンス。

DANCE DANCE ASIA

東京芸術劇場
シアターイースト

-Crossing the Movements

東京公演2018

3月23日(金)~25日(日)

ASIAcenter
JAPAN OFFICE

PARCO

beyond
2020

dancedanceasia.com



DANCE DANCE ASIA
Crossing the Movements

日本と東南アジアの演出・振付・ダンサーの
混成チーム3組からなるトリプルビル



振付・演出

Vince Mendoza (フィリピン)

ダンサー、振付家。「UK B-Boy Championship Poppin」フィリピン代表。2015年、「Philippine Allstars」の一員として DANCE DANCE ASIA 東京公演に出演。2016年、DANCE DANCE ASIA 東京公演で自身の振付・演出作品「Hilatas<君を導く光>」を初演。翌年4月にハノイ(ベトナム)・マニラ(フィリピン)公演で再演した。本公演ではファビアン・プリオヴィルを振付/演出補佐 ドラマトゥルクに迎え、同作を長編化して上演する。

振付/演出補佐 ドラマトゥルク

Fabien Prioville (フランス)

ダンサー、振付家。フランスの「Centre National de Danse Contemporaine (CNDC)」卒業後、カナダの「ラ・ラ・ラ・ヒューマン・ステップス」での活動を経て、1999年に「ピナ・パウシュヴ・パタール舞踊団」のメンバーとなる。2006年からフリーランスダンサー、振付家として活動。2010年には「ファビアン・プリオヴィル・ダンス・カンパニー」を設立。

長編「Hilatas<君を導く光>」

出演: Bboy Allen (フィリピン)

Bird (シンガポール)

Khenobu (マレーシア)

松田尚子 (日本)

Rhosam V. Prudenciano Jr. "Sickledsam" (フィリピン)

Salt (インドネシア)

DANCE DANCE ASIA は、舞台芸術の「新しい表現手法」として

ここ数年、高い関心が寄せられているストリートダンスをキーワードにしたパフォーマンス作品を制作するプロジェクト。

アジア域内の交流促進と新たな文化の創造を目指して、2014年にスタート。

ASIAのストリート発、新たな表現を拓くダンス
フィリピンからVince Mendoza、日本から黄帝心仙人
インドネシアからHamdi Fabasの3人を演出・振付家として起用
多国籍で構成される気鋭のダンサーたちとともに
多彩な表現力と卓越したテクニック
音楽が融合された3作品を披露する



振付・演出

黄帝心仙人 (日本)

ダンサー、振付家、クリエイター。ロボットの動きを取り入れた人間離れしたボディコントロールと、詩的なストーリーによって生み出される作品で、世界屈指の数々のダンスコンテストでの優勝。「ASIA GOT TALENT」でのゴールデンブザー、さらに自身が振付・出演したユニクロのCMが、世界三大広告賞を含めた23タイトル受賞という快挙を成し遂げ、世界で高い評価を得ている。また孫正義会長の依頼によりロボット「PEPPER」のコンテンツ開発にも関わる。

脚本

鈴木おさむ (日本)

1972年生まれ。高校時代に放送作家を志し、19歳で放送作家デビュー。多数の人気バラエティの構成を手がけるほか、映画・ドラマの脚本、エッセイや小説の執筆、ラジオパーソナリティ、舞台の作・演出など多岐にわたり活躍。2018年には初監督映画「ラブ×ドッグ」が公開予定。

短編『宇宙-Space-』

出演: James Wong (フィリピン)

Miyu (日本)

Pythos Harris (インドネシア)

You Kaneko (日本)

ZAIHAR (シンガポール)

振付・演出

Hamdi Fabas (インドネシア)

ダンサー、振付家。インドネシアを代表するダンス・アイコン。1997年よりアーバン・ダンス文化とエンタテインメント業界のサポートを開始。2003年にインドネシア初のダンスコミュニティ、「Bboy Indonesia (Bboyindo)」を設立。2011年には「Fabas ART Dance Productions」を共同で立ち上げる。また「MintZ Nge-DanZe GokilZ」の審査員を務めるなど、インドネシアのダンスの発展と青少年の育成にも力を注ぐ。

振付補佐

Steven Russel (インドネシア)

2000年、ジャカルタでブレイクボーイのダンスグループ「South Gank」に加入。あらゆるジャンルのバトルに参戦。2007年、ジャカルタのダンス・カンパニー「United Dance Works」での活動を開始。プロダンサーとして国内外で活動の幅を広げている。現在、Hamdi Fabasの「Fabas ART Dance Productions」で振付助手を務め、振付家・コーチとしても活躍。

短編『Soul Train』

DJ: DJ Hiroking (日本)

出演: B-boy Cheno (タイ)

KATSUYA (日本)

Le Huu Phuoc (ベトナム)

NOVIE ONE (インドネシア)

TECCHY (日本)

DANCE DANCE ASIA

-Crossing the Movements 東京公演2018

2018年 3月23日(金)～3月25日(日)

東京芸術劇場シアターイースト

東京都豊島区西池袋1-8-1 JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口直結。

3 / 23(金) 24(土) 25(日)

13:00 ————— D ————— D —————

18:00 ————— D —————

19:00 ————— D —————

※各回とも開場は開演の30分前、3作品全てを上演します。

お問い合わせ

バルコステージ

03-3477-5858 (月～土 11:00～19:00/日祝 11:00～15:00)

http://www.parco-play.com/

チケット発売中

一般 3,500円(全席指定・税込)

※ご同伴のお子さまの割引販売がございます。(2,000円/3歳以上小学生まで)

学生 2,500円(全席指定・税込)

※大学生・専門学校生・中高生の方対象。※当日入場時に学生証をご提示ください。

※お一人様につきチケット1枚が必要です。※3歳未満のお子様のご入場はお断りさせていただきます。※営利目的の転売禁止。※車イスでのご来場予定のお客様は、ご購入番号を公演前日までにバルコ・ステージ宛にご連絡ください。

託児サービスのご案内

東京芸術劇場でご鑑賞の際には、一時託児をご利用いただけます(有料・定員制・希望日1週間前迄に要申込)。

【ご予約受付・お問合せ】

HITOWA キャリアサポート株式会社 わらべうた

0120-415-306(土・日・祝日を除く平日9:00～17:00)

http://www.geigeki.jp/rent/kids/

チケット取扱い

パルステ!
(スマホアプリ)

パルステ! 検索

チケットぴあ

http://w.pia.jp/t/dda/
0570-02-9999 (Pコード: 482-738)
セブン-イレブン、サークルK、サンクス、チケットぴあ店舗

ローソンチケット

http://l-tike.com/dda/
0570-08-4003 (Lコード: 34921)
0570-00-0407 (オペレーター対応)
ローソン、ミニストップ店内 Loppi

イープラス

http://eplus.jp/dda/
ファミリーマート店内 Famiポート

東京芸術劇場
ボックスオフィス

0570-010-296(10:00～19:00 休館日除く)
※窓口販売あり
http://www.geigeki.jp/ti/(パソコン)
https://www.geigeki.jp/it/(携帯)